

夢先生の感想

現在の私の夢は、今野球をやっている人、そしてこれから野球を始める人、みんなに野球の本当の楽しさを伝えることです。

夢を持つことのすばらしさについてお話しましたが、白岡市のみんな、集中力を持って聞いてくれてありがとう。

これからも自分らしさを忘れずに、好きなことを好きでいっづけてください。

みんなの将来を楽しみにしています！



ふるき かつあき 古木 克明氏

プロフィール

三重県出身。高校時代に2年連続で甲子園に出場し、高校日本代表に選出される。1998年のドラフト会議において横浜ベイスターズ（現 横浜DeNAベイスターズ）から1位指名を受けて入団。長打力を武器に活躍。現役引退後は格闘家に転身するなど多方面で活躍している。



はやし しょうじ 林田 悠人 さん

将来の夢は、プロ野球選手になることです。夢先生からネガティブなことにも負けないで、がんばることのたいせつさを学びました。

将来は、いろいろな人から応援されるようなプロサッカー選手になりたいです。

夢先生からは、夢を実現するために将来から「逆算」して行動することが大事だと教えてもらいました。



ふじわら けんしん 藤井 賢伸 さん

将来の夢は、プロ野球選手とプロゴルフ選手になることです。

夢先生のように、どんな時にも逃げないで、努力していきたいと思います。



あしな りんた 芦名 洸太 さん



特集



白岡子ども・ゆめ・みらいプロジェクト

白岡で育つ子どもたちの「夢」や「希望」を応援する「白岡子ども・ゆめ・みらいプロジェクト」が今回で4年目を迎えました。新型コロナウイルス感染症の影響から多くのイベントが中止になり、当プロジェクトも事業を縮小しましたが、子どもたちに少しでも将来に向けて明るい未来を描いてほしいと願い、オンラインによる方法で、JFAこころのプロジェクト「夢の教室」を開催しました。

「夢先生」ありがとう！

教室にある大型モニターに向かって5年生の子どもたちが自分の将来の「夢」を語った。画面には大きなジェスチャーで手を振る夢先生。「君たちの夢を応援しているよー！」

この日、菁莪小学校で開催された「夢の教室」は、元日本代表プロサッカー選手をはじめとするアスリートたちが夢先生となり、子どもたちに「夢」を持つことのすばらしさや、実現に向けて努力することのたいせつさを教えてくれる授業。市では全ての小学校5年生を対象に実施している。夢先生としてモニターに登場したのは、ホームランバッターとして日本代表にも選出されるなど輝かしい実績を持つ元プロ野球選手の古木克明さんだ。

小学生時代にいじめられていたことや、それを乗り越えるきっかけとなったプロ野球選手との出会い。

そして、「憧れ」となったプロ野球選手が高校3年間で打ち立てた公式戦ホームラン記録62本を、小学校4年生から6年生までの同じ3年間で超えることを目指して、毎日練習をがんばった日々のこと。

雨の日や台風の日、雪が降る日もできる練習をやり抜いた。小学校を卒業する時、古木さんが打ったホームランの数は66本。憧れの選手の記録を超えることができた。努力すれば自分にもできるかもしれない。努力すれば憧れの選手と同じ舞台に立てるかもしれない。

ずっと「憧れ」だったはずのプロ野球選手が、いつの日か自分の「夢」になっていった。夢の実現のためには、つらい練習を乗り越え、支えてくれる家族や友人に感謝し、やり続けてほしい。

頂点を極めた夢先生からの話を聞き、「もっとがんばろう。」という声が聞こえてきた。

直接会うことはかなわなかったけれど、夢先生は君たちを応援してくれています。「夢」を諦めずに、目標に向かってがんばれ！

明るい未来がきつと待っています。白岡市は、そんな君たちをこれからも全力で応援することを約束します。

問合せ 企画政策課政策調整担当 内線344・345